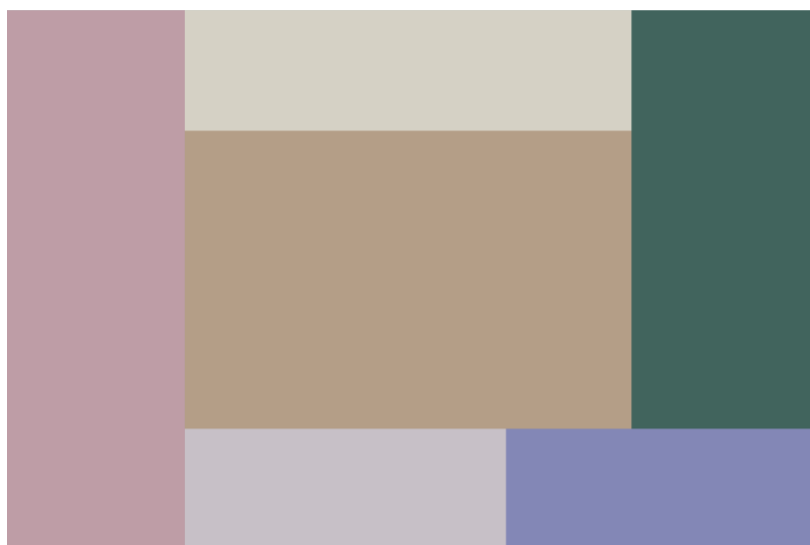


# Magis @ Salone del Mobile 2024

2024年ミラノサローネにおいてマジスは、再び扉を開き、近年開発した製品の数々をご紹介します。

ブースは、ドムス・ロマーナやトッレ・ディ・モストのマジス本社を想起させるデザインで、カラスキームにも細心の注意を払いました。また、より体系的なプレゼンテーションができるよう、新旧の製品をリビング、ダイニング、屋外といったシーンで演出し、改めてマジス製品の多様性をご覧いただけます。



発表する製品は、2023年に初めてコンスタンティン・グルッチとヘラ・ヨンゲリウスのコラボレーションによって発表した「Twain」に加え、アレッシンドロ・スタビーレによる収納家具「Tacito」、グリエルモ・ポレッティのミラー「Coves」、フロム・インダストリアル・デザインによるアルミニウム製テーブル「All-Round」。アウトドアでは、トーマス・ヘザーウィックによる「In-Side」、さらにコレクションが拡張したステファン・ディーツの「Costume」、そして「Spun」のスペシャルバージョンにご注目いただきたいと思います。

クラシックからヤング、フレッシュ、コンテンポラリーにいたるまで、異なるシーンで演出を加えたマジス製品、そのフォルム、コレクションの広さ、素材、色の無限の組み合わせは、マジス製品の可能性を極限まで広げます。製品は互いに対話し、調和統合され、感情的だけでは決して予測しえないコンテンポラリーデザインの世界へとお連れいたします。

## Magis Japan

〒107-0061 東京都港区北青山1丁目2-3 青山ビル1F  
T +81 (0)3-3405-6050  
URL: [magisjapan.com](http://magisjapan.com)

## PRESS CONTACT

マジス ジャパン マーケティング 石村  
T +81 (0)80 2545 5673  
[shigeyo@magisjapan.com](mailto:shigeyo@magisjapan.com)

## Magis Spa

via Triestina, Accesso E Z.I. Ponte Tezze 30020  
Torre di Mosto Ve - Italia

T +39 0421 319600  
[info@magisdesign.com](mailto:info@magisdesign.com)  
[magisdesign.com](http://magisdesign.com)

# In - Side

design Thomas Heatherwick / 2024



「In-Side(イン-サイド)」は、単なるアウトドア・コレクションではなく、革新技术と実験、創造性のマニフェストです。

ヘザーウィック・スタジオがデザインを担当したこのアウトドア・コレクションは、回転成型という製造技術を駆使し、素材をユニークな形で際立たせています。圧倒的な外観、製品側面に現れた内部構造が視線を惹きつける「In-Side」は、まさにマジスの真骨頂である入念な調査と実験の賜物と言えるでしょう。

使用した素材は、消費者再生ポリエチレンと産業再生ポリエチレンをブレンドしたもので、多色のフレーク状になっています。この素材を回転成型することで予想外の表現が生まれ、その多色テクスチャーは、まさに唯一無二の魅力へと進化します。

「In-Side」コレクションはアームチェア、ソファ、ローテーブルから構成され、いずれも屋外での使用に耐えうるよう設計されています。ゆったりしたサイズと人間工学に基づいたフォルムは、夏の暮らしに、ディテールへのこだわりを提供します。

\*カラーフレークの位置は製造ごとに異なるため、製品は、1点1点が唯一無二です。

# Twain

design Konstantin Grcic / 2024



「Twain (トゥウェイン)」は、コンスタンティン・グルッチが、伝統的なサファリチェアから着想を得てデザインした組み立て式のアームチェアです。初めてヴェールを脱いだ2023年は、オランダ人デザイナー、ヘラ・ヨンゲリウスとのコラボレーションでも注目を集めました。

「Twain」は、ビーチ無垢材のスピンドルで作ったフレームで構成され、ストラップとラチェットで連結します。最高の座り心地を叶えるため、背もたれはフレームと連結させ、座す角度に合わせて背もたれが回転します。採用した素材は木、革、布ですべて環境に優しい天然素材。組み立て式のため販売時は小さな箱に梱包され、梱包材を最小限に抑えることが可能です。

テキスタイル部分は、座面と背もたれがそれぞれ独立しており、着脱式ファブリックカバーをご用意しています。コラボレーションバージョンでは、ヘラ・ヨンゲリウスがこのプロジェクトのためにデザインした2種類の柄のドレープブランケットをカバーとして掛けることも可能です。

2024年、アームチェアと同じ構造のフットレストがコレクションに加わりました。

自由な精神を具現化した「Twain」は、エレガントで実用的。天然素材の部品を手で組み立てていくという、どこか懐かしい体験を与えてくれます。

# All-Round design From Industrial Design / 2024



フロム・インダストリアル・デザインがマジスのためにデザインした、新しいアルミニウムテーブル「All-Round（オールラウンド）」。オールラウンド\*というコンセプトと丸い形状が、製品名に反映されています。

無限の文脈に適応し、さまざまなテイストの椅子を引き立てるようデザインされた「All-Round」は、デザイナーのチェーザレ・ビゾットとトビアス・ニッチェが語るように、中立的かつユニバーサルな美しさの中に、時代や流行を超えて訴えかける力を秘めています。

「All-Round」は、天板からモノリシックなセンターポールまで、アルミ板を旋盤加工して作られており、ブラッシュ仕上げとアルマイト加工が素材そのものの美しさをさらに引き立たせてます。

ゆったりとしたサイズ（直径130cm、高さ75cm）は、住宅からコントラクトまで、幅広い目的でお使いいただけることでしょう。

オールラウンド\*：「あらゆる意味で/全ての面から」の意

# Tacito

design Alessandro Stabile / 2024



「サイドボードを見ていたら、扉を設置・開閉するための機構“蝶番”がどうしても気になりました。この標準的な金属製の機構は、製品全体のエレガンスをまったく損なっていましたから。」デザイナーのアlessandro・スタビーレは事の発端をそう語ります。

アlessandro・スタビーレとの発のプロジェクトで、リビングやキッチン、オフィス用にデザインした収納ユニット・コレクション「Tacito(タチート)」は、まさにこの蝶番にがキーです。

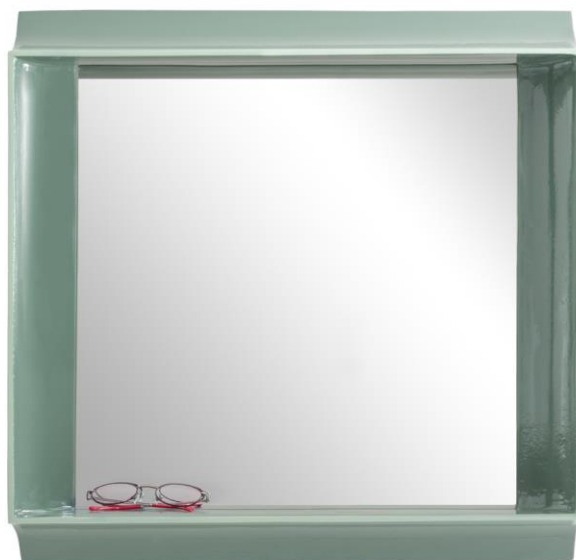
4年間の試作、発明特許、3つの射出成形用金型、1つの押出成形用金型、1つの曲げ成形用金型、4つの熱成形用金型、2つの冷間切断用金型。

「Tacito」はまさに“ベター・ノーマル”であり、そのシンプルなフォルムは知的で、最先端デザインの素晴らしさを表現しています。

力強い美的魅力と素材感、そして明確な機能価値を与えるデザイン：「Tacito」は、最高の実用性と快適な使い心地を提供します。吸音パネルと同じ技術を用いて再生ポリエステルを圧縮した扉は、両面（表・裏）がファブリックで覆われ、吸音効果を与えるとともに蝶番の役割を果たします。蝶番＝扉はサイドボードの中央に配置され、スムーズな閉鎖をお約束します。取っ手は扉の縁全体をぐるりと囲み、面取りされたエッジにフィットするため、どの位置からでもアクセスしやすくなっています。

# Coves

design Guglielmo Poletti / 2024



「Coves (コーヴス)セラミックミラーコレクション」は、グリエルモ・ポレッティがマジスで初めて手がけたプロジェクトです。

その製造手法が過去に使われていたフレームに着想を得た「Coves」は、典型的で平凡なシェルの形状をエレガントに昇華させています。

「Covesセラミックミラーコレクション」は、ある建築的な要素へのオマージュです。17世紀以来、天井と壁の接合部分に使用されてきた建築構造を、コンテンポラリーな表現に用いました。加えて、凹形状のパーツをフレームに用いて、鏡に小さい棚をつくりました。」デザイナーのポレッティは語ります。

「Covesセラミックミラーコレクション」は、職人技とコンテンポラリー デザインを融合させた製品です。

- ・「Covesセラミックミラーコレクション」は、手作りで作られています。

# Animal Factory

design Luca Boscardin / 2024



「Animal Factory (アニマルファクトリー)」は、ルカ・ボスカルディンがデザインし、マジスがMetalco (メタルコ) 社と共同で製作した、動物の形をした彫刻コレクションです。

キリン、ワニ、ゴリラ、恐竜の4匹の動物は、粉体塗装されたスチールチューブで作られており、親しみやすくしなやかで、ミニマルな形状は交流、発見、運動、野外へと誘います。

彫刻をある角度から見ると、特定の形は見えません。

しかし、見る角度を変えると、想像力と色の連想によって、線がよりはっきりし、4匹の動物の形が見えてきます。

「私のデザインに対するアプローチは、常に引き算です。余分なもの取り除くことによって、形や線を単純化し、子供から大人まで想像力を掻き立てるものを作ることができるのです」。デザイナールカ・ボスカルディンは、語ります。

「Animal Factory」は、公園や広場、校庭といったさまざまな屋外環境において、老若男女が楽しめる、最高の友になるでしょう。.

# Costume

## design Stefan Diez / 2024



革新的な設計はそのままに、ステファン・ディーツの「Costume（コスチューム）」ソファコレクションに、新バージョンが加わります。既存のプーフを生かし、そこにまったく新しい背もたれを加えました。これまでよりもカジュアル感があり、包み込まれるようなゆったりしたサイズのソファシステムです。

「プロジェクトとは、共に人生を歩む旅なのです」ステファン・ディーツは強調します。

### - Costume -

持続可能かつ、未来へのソリューションとしてソファ構造を見直し誕生した「Costume」は、基礎となるシーティング、左右のアームレスト、オットマン、各パーツを接続・固定するためのコネクタから成るモジュール式のソファシステムです。

カバー及び、モジュールパーツの交換や追加により、自在に形を変えられるため、引っ越しや家族構成の変化に順応しやすく、長くお使いいただくことができます。合わなくなったから捨てるのではなく、合わせることを＝つまり使い続けることを念頭に置いたソファです。

また「Costume」は、ご自身の手で1つ1つのパーツに分解ができるため、最終的に寿命を迎えることになっても、素材ごとに分別破棄することができます。



# Riace

design Ronan & Erwan Bouroullec / 2024



2023年に発売した「Riace(リアーチェ)」に、幅220cmのストレートバージョンが加わります。今回もまた、真面目さと軽快さの完璧なバランスが2人のデザイナーのスタイルを特徴づけており、親しみやすく、住宅からコントラクトまで、幅広い目的でお使いいただけることでしょう。

- Riace -

ロナン&エルワン・ブルレック兄弟が、美しいシンメトリーのラインとボリュームで、ソファを創り上げました。「Riace」は、戦士のブロンズ像が海から上がったことでも知られる町「リアーチェ\*」の美しさへの賛歌。ホワイトブロンズのフレームが、座面と背もたれを、あたかもそこに吊り下がったかのように支えます。しなやかで彫刻的、繊細が見事なバランスを織りなすソファです。

真面目さと軽快さの調和が、ロナン&エルワン2人のスタイルを特徴づけており、親しみやすさと生き生きとした印象をその場に与えます。リアーチェは、家族がくつろぐリビングに、あるいは優雅に構えるオフィスのエントランスにも最適です。

サイズ・形は1種類。カバーは、3種類のファブリック（Torri Lana社 Rella、Kvadrat社 Vidar / Alle）からお選びいただけます。

\*リアーチェは、イタリア共和国カラブリア州レッジョ・カラブリアにある海沿いの町。1972年に沖合から発見された「リアーチェのブロンズ像」が知られている。